

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和6年5月15日

学校名 福井市足羽第一中学校

校長氏名 岸上 尚毅

1 今年度の目標(学校の約束)

- ①ごみの分別やごみ袋の有効活用に努めます。
- ②紙資源のリサイクルに努めます。
- ③文化祭での展示・発表を通して、資源の有限性について理解を深めます。

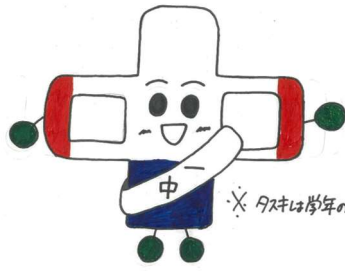
2 取組内容

- ①各フロアに燃えるごみと燃えないごみの回収箱を設置し、環境委員会で分別を呼びかけます。
- ②各教室に古紙回収ボックスを設置し、反古紙として利用することで、紙資源の節約を行います。また、反古紙の有効な活用法を検討します。
- ③文化祭での展示・発表を通して、SDGs に関する発信を行い、資源の有効活用への意識を高めます。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

②の活動を通し、身近な様々な資源には限りがあり、長く資源を有効に活用するために大切に利用していくことの重要性を理解する(有限性)。

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 足羽第一中学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ① ごみの分別やごみ袋の有効活用に努めます。 ② 紙資源のリサイクルに努めます。 ③ 文化祭での展示・発表を通して、資源の有限性について理解を深めます。	
2 取組内容 ① ごみの分別とごみ袋の再利用 ・各フロアの回収箱を活用し、燃えるごみと燃えないごみを分別しました。 ・回収用のごみ袋を何度も繰り返し活用しました。 ② 紙資源のリサイクル ・各教室に設置したリサイクルボックスを活用し、古紙を回収し、反古紙として再利用しました。 ③ 文化祭での展示・発表を通して、SDGsに関する発信 ・文化祭において、環境の意識を高めるためにステージ発表を行いました。	
★ ESDポイント （取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ②の活動を通し、身近な様々な資源には限りがあり、長く資源を有効に活用するために大切に利用していくことの重要性を理解する(有限性)。	
3 處 し	【具体的効果】 ①資源の分別を通して、ものの分別について再認識し実践する力が身についています。 ②古紙回収を通して、不要になったものをうまく有効活用しようと考え、実践する力が身についています。
	【改善点】 ・活動の状況について、さらにより良い活動や環境に配慮する姿を高めるにはどうすればよいかを考える時間を設けることで、一人一人の意識を高めるようにしていきたいです。